

## 野菜の作業

気温の変化が激しい時期です。保温・換気に気を配りましょう！

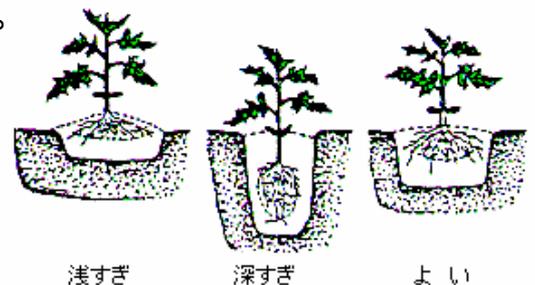
種まき	定植（植付け）	栽培のポイント
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホウレンソウ</li> <li>・コマツナ</li> <li>・チンゲンサイ</li> <li>・ダイコン</li> <li>・カブ</li> <li>・ニンジン</li> <li>・モロヘイヤ</li> <li>・スイートコーン など</li> </ul> <p><b>【ひとくちメモ】</b> 直売所の人気者！ スイートコーン 施肥（10㎡当たり） ・堆肥 30Kg ・苦土石灰 1Kg ・化成肥料 1Kg 栽植密度 ・畝幅 90cm ・株間 30cm ・1ヶ所3粒まき 注意事項 ・飼料用の品種とは 30m以上離す。 ・早生の品種は腋芽 を無理に掻かなくとも良い</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トマト</li> <li>・ナス</li> <li>・ピーマン</li> <li>・キュウリ</li> <li>・カボチャ</li> <li>・オクラ など 果菜類一般</li> <li>・モロヘイヤ</li> <li>・ネギ</li> <li>・サトイモ</li> <li>・ナガイモ</li> <li>・アスパラガス</li> <li>・ハクサイ</li> <li>・キャベツ</li> </ul>	<p><b>【良い苗と悪い苗】</b> 「苗半作」良い苗を選んで（購入して）植えましょう！</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 茎が太くがっしりしているもの</li> <li>② 葉は大きく厚いもの</li> <li>③ 節間がつまって短いもの</li> <li>④ 根の張りが良いもの</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>不良苗</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>良い苗</p> </div> </div> <p>草丈が高いものが 良い苗とはかぎらない</p>
	<b>収 穫</b>	<p><b>【果菜類の整枝方法】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① トマト 1本仕立て。腋芽は摘み取る（花の向きは通路側に！）</li> <li>② ナス 主枝の8節と9節の間に第1果が付くので、その下から発生する側枝2本と主枝の3本仕立てとする。それ以下の側枝は早めに全部摘み取る。</li> <li>③ ピーマン 1株4本の主枝で4本仕立てとする。第1果は摘果して、栄養分を樹づくりに回した方が多収となる</li> </ol>

## 野菜の質問コーナー

**【質問】** 果菜類の植付けの注意事項を教えてください。

- ・植える深さがポイントです。浅植えは乾き易く、深植えは疫病等の病害が発生し易くなります。
- ・苗の植え方で注意したいことは…
  - ① 極端な浅植え、または深植えにしない
  - ② 植えるまで根をできるだけ乾燥させない
  - ③ 根についている土をできるだけ落とさないように取り扱う
  - ④ 苗の周囲の土をあまり強くおさえない
- ・鉢の中で根が回り過ぎた「老化苗」は、根をほぐし先を鋏で切って植えると活着が良くなります。

苗の植え付け





## 直売所防除指針の訂正について

春先に行った「安全安心指導会」の際に配布しました「直売所防除指針」に誤りがありました。下記のとおり訂正をお願いします。

対象品目	薬 剤 名	誤	正
ハクサイ	アフーム乳剤	使用時期：収穫3日前まで	使用時期： <u>収穫7日前まで</u>
キャベツ		使用時期：収穫7日前まで	使用時期： <u>収穫3日前まで</u>
かぶ		使用回数：5回以内	使用回数： <u>3回以内</u>
トマト	ビスダイセン水和剤	使用時期：収穫7日前まで 使用回数：5回以内	使用時期： <u>収穫14日前まで</u> 使用回数： <u>2回以内</u>

農薬事故が無いよう使用説明書を良く読み「農薬登録内容」に従って散布を行いましょう！  
(防除日誌も忘れずに記帳しましょう！)

## 花の作業【菊の管理】害虫（ハモグリバエ）防除

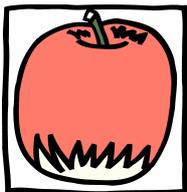
防 除	薬 剤 名	使 用 方 法
予防防除	モスピラン粒剤	定植時に1株当たり1g植穴土壌混和
初期防除	オルトラン水和剤	発生初期に1000倍で散布（浸透移行性があるので幼虫にも効果あり）

ハモグリバエ（葉潜りバエ）は、露地で5月頃から発生がみられます。幼虫が葉の中を動き回り、その後が白いスジとなり残りますので、キクの商品価値を著しく落とします。予防防除及び発生初期の防除を徹底しましょう！

(ハモグリバエとキクの葉の被害 ⇒)



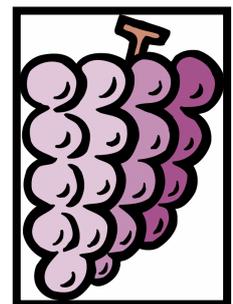
## 果樹の作業



### 【リンゴの管理】リンゴの荒摘果

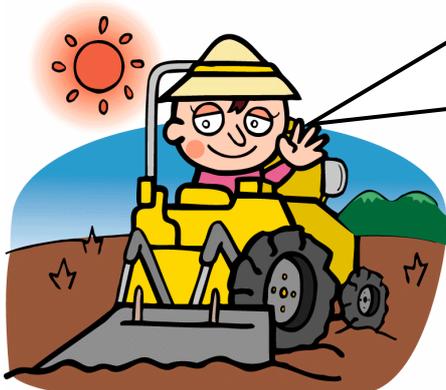
ガク立ちを確認したら始めます。  
頂芽は中心果を残して1果そう1果にします。  
(ふじは側果の利用も可能です)

### 【ブドウの管理】



### ブドウの新梢の誘引・・・剪定の仕上げとして行います。

基本は先端の新梢は結果母枝の延長方向へ、それ以外は結果母枝と直角方向へ誘引します。新梢が短いうちは折れやすいので強い新梢が30～40cmに伸びた頃から順次行いましょう。



## 5月は農作業安全月間です！

トラクターや田植機など農作業機械を使用する機会が増える今月は「農作業安全月間」です！

農作業事故が多いのは午前10時～お昼と、午後5時～7時に掛けてです。疲れた頃に事故は起こります。

**休憩を取りながら作業を行って下さい！**

【以上、技術事項についての作成協力】

上小農業改良普及センター（担当：白石主任 電話 25-7157）